

令和7年国勢調査 人口等基本集計結果について

- 滋賀県の人口は、1,392,008人と前回から21,602人（△1.53%）減少した。
- 年齢別人口について15歳未満人口は173,895人で、人口構成比で見ると、全国第3位。
- 平均年齢は、47.2歳で低い順から全国第4位。
- 外国人人口が43,370人で前回から10,280人（31.1%）増加した。
- 一般世帯の1世帯当たりの人員は2.31人で全国第7位。

令和7年10月1日現在で実施しました令和7年国勢調査人口等基本集計結果が、総務省統計局から公表されました。滋賀県の概要は次のとおりです。

なお、令和8年5月29日に要計表*による速報値を公表しましたが、今回の集計結果が確定値となります。

*要計表：調査の際に把握した調査区域ごとの人口および世帯数を取りまとめた集計表

詳細は下記のリンクのホームページをご覧ください。

[滋賀県](#)

[総務省統計局](#) 

[政府統計の総合窓口（e-stat）](#) 

1.人口総数および男女別人口

- 人口：1,392,008人（うち男性686,047人、女性705,961人）
- 前回（令和2年）比：21,602人減少（増減率△1.53%全国第9位）

令和7年国勢調査による令和7年10月1日現在の滋賀県の人口は1,392,008人で、令和2年国勢調査（以下「前回調査」という。）に比べ21,602人（△1.53%）の減少となった。

男女別人口をみると、男性は686,047人、女性は705,961人で、性比（女性100人に対する男性の数）は97.2となった。（図1、表1）

全国の人口は122,972,528人で、前回調査に比べ3,173,571人（△2.52％）の減少となった。

都道府県別にみると、人口が増加したのは東京都のみとなっており、滋賀県の人口は全国で26番目（令和2年も26番目）、人口増減率は9番目となった。

これまでの国勢調査をみると、滋賀県の人口は昭和40年以降増加を続けてきた一方、増減率は昭和50年の10.77％をピークに低下し続け、令和7年調査で減少に転じた。

図 1 人口の推移と増減率

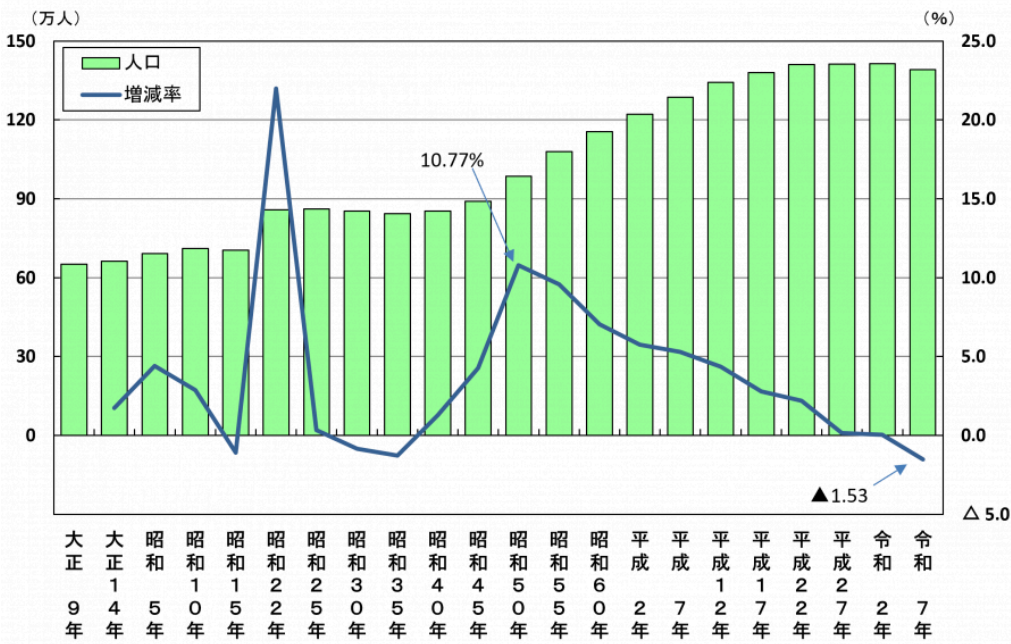


表 1 人口の推移（大正 9 年～令和 7 年）

（各年10月1日現在）

年 次	総数 (人)				増減数 (人)	増減率 (%)
		男 (人)	女 (人)	性比		
大正 9 年 (1920 年)	651,050	313,737	337,313	93.0	—	—
大正 1 4 年 (1925 年)	662,412	321,071	341,341	94.1	11,362	1.75
昭和 5 年 (1930 年)	691,631	337,016	354,615	95.0	29,219	4.41
昭和 1 0 年 (1935 年)	711,436	345,185	366,251	94.2	19,805	2.86
昭和 1 5 年 (1940 年)	703,679	341,631	362,048	94.4	△ 7,757	△ 1.09
昭和 2 2 年 (1947 年)	858,367	412,035	446,332	92.3	154,688	21.98
昭和 2 5 年 (1950 年)	861,180	413,110	448,070	92.2	2,813	0.33
昭和 3 0 年 (1955 年)	853,734	409,813	443,921	92.3	△ 7,446	△ 0.86
昭和 3 5 年 (1960 年)	842,695	403,281	439,414	91.8	△ 11,039	△ 1.29
昭和 4 0 年 (1965 年)	853,385	409,502	443,883	92.3	10,690	1.27
昭和 4 5 年 (1970 年)	889,768	429,885	459,883	93.5	36,383	4.26
昭和 5 0 年 (1975 年)	985,621	481,733	503,888	95.6	95,853	10.77
昭和 5 5 年 (1980 年)	1,079,898	529,208	550,690	96.1	94,277	9.57
昭和 6 0 年 (1985 年)	1,155,844	568,735	587,109	96.9	75,946	7.03
平成 2 年 (1990 年)	1,222,411	601,082	621,329	96.7	66,567	5.76
平成 7 年 (1995 年)	1,287,005	634,648	652,357	97.3	64,594	5.28
平成 1 2 年 (2000 年)	1,342,832	663,432	679,400	97.6	55,827	4.34
平成 1 7 年 (2005 年)	1,380,361	681,474	698,887	97.5	37,529	2.79
平成 2 2 年 (2010 年)	1,410,777	696,769	714,008	97.6	30,416	2.20
平成 2 7 年 (2015 年)	1,412,916	696,941	715,975	97.3	2,139	0.15
令和 2 年 (2020 年)	1,413,610	697,429	716,181	97.4	694	0.05
令和 7 年 (2025 年)	1,392,008	686,047	705,961	97.2	△ 21,602	△ 1.53

2.年齢別人口

- 15歳未満人口：173,895人（県人口に占める割合12.5%、全国第3位）
- 15～64歳人口：836,550人（同60.1%、全国第8位）
- 65歳以上人口：381,563人（同27.4%、低い順で全国第6位）
- 平均年齢47.2歳（低い順で全国第4位）

滋賀県の人口を年齢別にみると、15歳未満人口が173,895人（県人口の12.5%）、15～64歳人口が836,550人（同60.1%）、65歳以上人口が381,563人（同27.4%）となった。前回調査に比べ、15歳未満人口は18,194人（△9.5%）減少し、15～64歳人口は13,547人（△1.6%）の減少、65歳以上人口は10,149人（2.7%）の増加となった。（表2、図2）

全国の15歳未満人口は総人口の10.9%、15～64歳人口は59.8%、65歳以上人口は29.4%となった。滋賀県の15歳未満人口割合は全国で3番目、15～64歳人口割合は8番目の高さ、65歳以上人口割合は6番目の低さとなった。

また、滋賀県の平均年齢は47.2歳、全国の平均年齢は48.8歳で、全国で4番目の低さとなった。

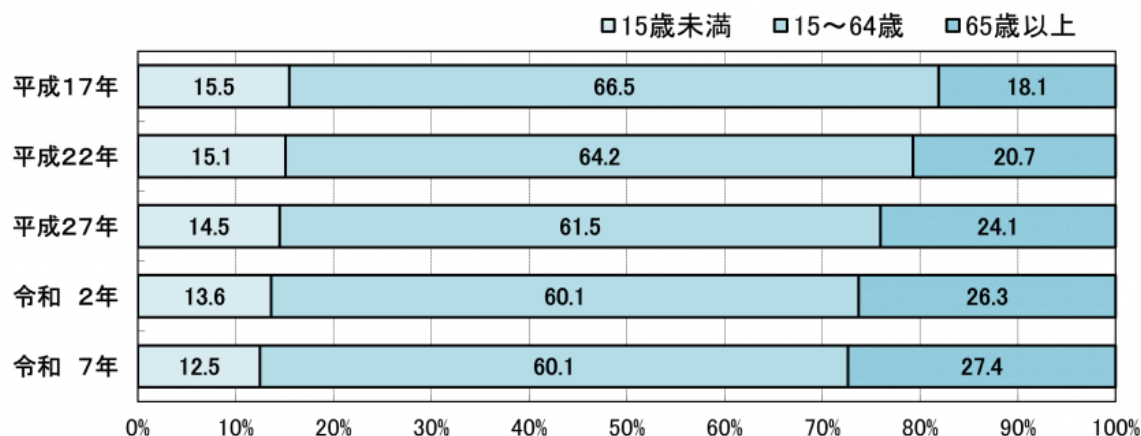
表2 年齢別（3区分）人口の推移（平成17年～令和7年）

年次	人 口（人）				構成比（%）		
	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上
平成17年	1,380,361	213,147	916,572	249,418	15.5	66.5	18.1
平成22年	1,410,777	210,753	897,583	288,788	15.1	64.2	20.7
平成27年	1,412,916	204,328	868,481	340,107	14.5	61.5	24.1
令和2年	1,413,610	192,089	850,097	371,414	13.6	60.1	26.3
令和7年	1,392,008	173,895	836,550	381,563	12.5	60.1	27.4

※ 総数には「年齢不詳」を含む。ただし、構成比は「年齢不詳」を除いて算出している。

※ 平成27年、令和2年及び令和7年は不詳補完値による。

図2 年齢別（3区分）人口割合の推移（平成17年～令和7年）



※ 平成27年、令和2年及び令和7年は不詳補完値による。

3.配偶関係

- 「未婚」の割合は男性が高い、「死別」の割合は女性が高い

滋賀県の15歳以上人口の配偶関係をみると、未婚の割合は男性が33.8%、女性が23.8%、有配偶は男性が58.8%、女性が56.5%となっている。また、死別の割合は男性が3.1%、女性が13.3%、離別は男性が4.3%、女性が6.4%となっている。（表3、図3）

＊配偶関係は届け出の有無にかかわらず、実際の状態により「未婚」（まだ結婚したことのない人）、「有配偶」（妻または夫のある人）、「死別」（妻または夫と死別して独身の人）、「離別」（妻または夫と離別して独身の人）に区分している。

表3 配偶関係別15歳以上人口の推移（平成17年～令和7年）

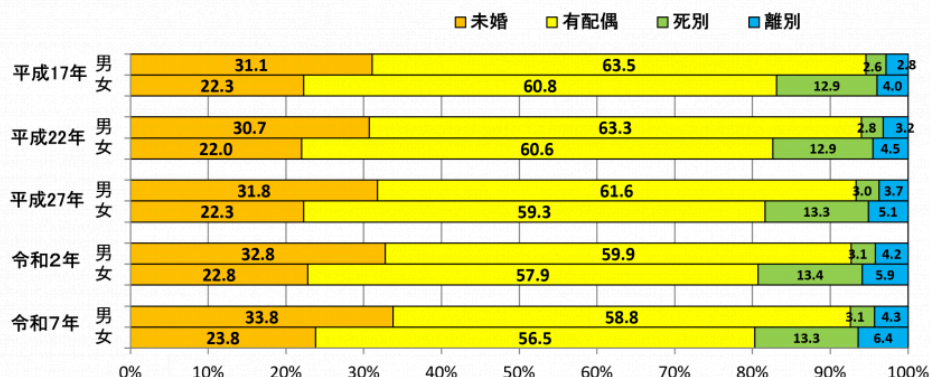
年次	区分	15歳以上人口（人）					構成比（％）			
		総数	未婚	有配偶	死別	離別	未婚	有配偶	死別	離別
平成17年	総数	1,165,990	308,390	718,927	114,172	39,624	26.1	60.9	9.7	3.4
	男	571,187	176,341	359,407	14,845	15,707	31.1	63.5	2.6	2.8
	女	594,803	132,049	359,520	76,116	23,917	22.3	60.8	12.9	4.0
平成22年	総数	1,186,371	308,332	726,765	93,356	45,554	26.3	61.9	8.0	3.9
	男	579,547	176,420	363,272	15,874	18,298	30.7	63.3	2.8	3.2
	女	606,824	131,912	363,493	77,482	27,256	22.0	60.6	12.9	4.5
平成27年	総数	1,208,588	325,692	730,327	99,254	53,315	26.9	60.4	8.2	4.4
	男	591,890	187,958	364,777	17,477	21,678	31.8	61.6	3.0	3.7
	女	616,698	137,734	365,550	81,777	31,637	22.3	59.3	13.3	5.1
令和2年	総数	1,221,511	338,522	719,375	102,067	61,535	27.7	58.9	8.4	5.0
	男	598,794	196,361	358,881	18,614	24,934	32.8	59.9	3.1	4.2
	女	622,717	142,161	360,494	83,453	36,601	22.8	57.9	13.4	5.9
令和7年	総数	1,218,113	349,517	701,949	101,265	65,382	28.7	57.6	8.3	5.4
	男	596,926	201,913	350,737	18,401	25,875	33.8	58.8	3.1	4.3
	女	621,187	147,604	351,212	82,864	39,507	23.8	56.5	13.3	6.4

※ 総数には「不詳」を含む。ただし、構成比は「不詳」を除いて算出している。

構成比は表章単位で四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

※ 平成27年、令和2年及び令和7年は不詳補完値による。

図3 配偶関係別15歳以上人口割合の推移（平成17年～令和7年）



※ 平成27年、令和2年及び令和7年は不詳補完値による。

4.外国人人口

- 滋賀県に居住する外国人：43,370人（県人口の3.12%）
- 前回（令和2年）比：10,280人（31.1%）増加

滋賀県に居住する外国人は43,370人で、前回調査に比べ10,280人（31.1%）増加した。男女別にみると、男性が23,338人、女性が20,032人となった。

国籍別にみると、ベトナムが11,064人で最も多く、ブラジルが8,641人、中国4,669人、韓国・朝鮮3,540人となった。（表4、図4）

表4、図4 国籍別外国人人口の推移（平成17年～令和7年）

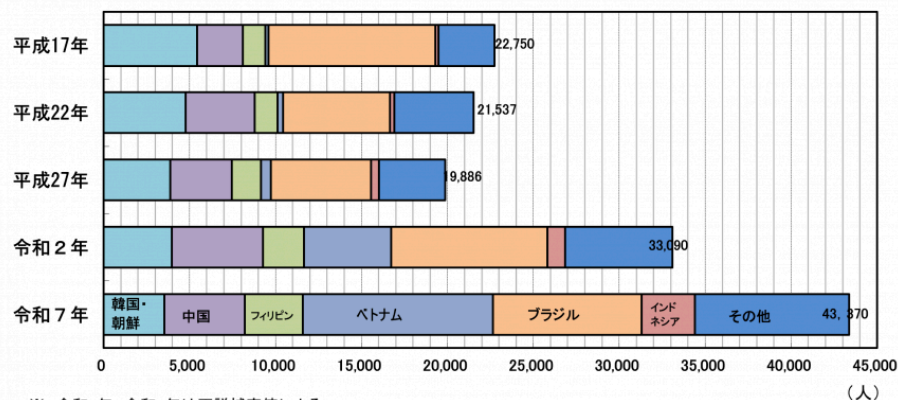
	総数	韓国・朝鮮	中国	フィリピン	ベトナム	ブラジル	インドネシア	その他
平成17年	22,750	5,446	2,666	1,303	181	9,697	198	3,259
平成22年	21,537	4,770	4,015	1,339	319	6,223	240	4,631
平成27年	19,886	3,874	3,580	1,698	582	5,823	461	3,868
令和2年	33,090	3,974	5,304	2,391	5,065	9,074	1,039	6,243
令和7年	43,370	3,540	4,669	3,389	11,064	8,641	3,110	8,957

※ その他には無国籍および国名「不詳」を含む。

※ 令和2年、令和7年は不詳補完値による。

※ 平成27年は国籍別外国人の不詳補完値が公表されていないため、合計が一致するよう総数を原数値としている。

そのため、表7の平成27年滋賀県外国人数（不詳補完値）と一致しない。



※ 令和2年、令和7年は不詳補完値による。

5.世帯の状況

- 一般世帯数：592,623世帯、前回（令和2年）比22,094世帯（3.87%）増加
- 一般世帯の1世帯当たり人員2.31人（全国第7位）

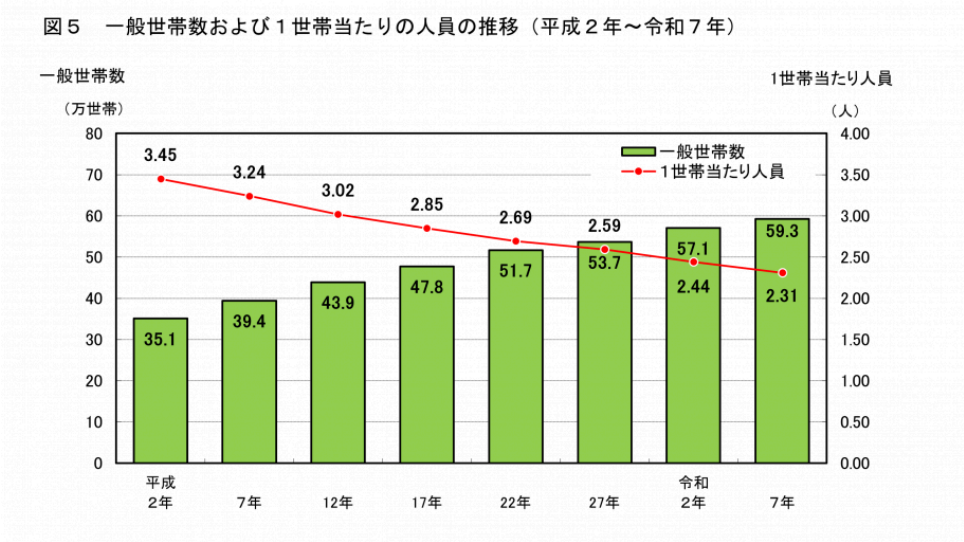
滋賀県の世帯数は593,649世帯で、前回調査に比べ22,275世帯（3.90%）増加した。

このうち、一般世帯は592,623世帯（前回比3.87%増）、施設等の世帯*は1,026世帯（同21.42%増）となった。

一般世帯のうち、1人世帯は204,975世帯（一般世帯の34.6％）で最も多く、2人世帯は169,009世帯（同28.5％）、3人世帯は101,313世帯（同17.1％）となった。

また、全国の一般世帯の1世帯当たりの人員は2.10人で、滋賀県は2.31人となり、全国で7番目に多くなった。（図5）

＊施設等の世帯：学校の寮・寄宿舎の学生・生徒、病院・療養所の入院者等のことをいい、棟や建物ごとに1世帯としている。



6.住宅の状況

● 「持ち家」の割合は70.7％（全国第12位）

滋賀県の住宅に住む一般世帯数*を住宅の所有関係別にみると、持ち家は410,832世帯で最も多く、令和2年に比べて12,431世帯増加した。

住宅に住む一般世帯に占める持ち家の割合は、全国で60.7％、滋賀県で70.7％となり、全国で12番目の高さとなった。（表5）

＊住宅に住む一般世帯数：一般世帯のうち住宅外（寄宿舎・寮や病院・学校・旅館・会社・工場・事務所など）に居住している世帯を除いたものである。

表5 住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯数

年 次		住宅に住む一般世帯					
		総 数	持ち家	公営・都市再生機構・公社の借家	民営の借家	給与住宅（社宅など）	間借り
実 数 （世帯）	令和2年	559,743	398,401	10,857	127,647	17,569	5,269
	令和7年	581,227	410,832	8,807	136,637	17,613	7,338
割 合 （％）	令和2年	100.0	71.2	1.9	22.8	3.1	0.9
	令和7年	100.0	70.7	1.5	23.5	3.0	1.3

7.市町別の人口と世帯数

(1) 人口

- 3市で増加、10市6町で減少
- 増加数が最も大きい市町は、草津市（4,747人）※全国20位
- 増加率が最も高い市町は、草津市（3.30%）
- 減少数が最も大きい市町は、長浜市（△5,592人）
- 減少率が最も高い市町は、甲良町（△10.26%）

市町別人口では、大津市が342,879人と最も多く、以下、草津市148,660人、彦根市111,549人となった。

また、前回調査に比べ増加した市町は、草津市4,747人、守山市1,242人、栗東市323人の3市であった。減少した市町は、長浜市△5,592人、甲賀市△3,438人、高島市△3,274人など10市6町であった。

増加率をみると、草津市が3.30%と最も高く、以下、守山市1.49%、栗東市0.47%となった。一方、減少率は、甲良町が△10.26%と最も高く、以下、竜王町△7.35%、高島市△7.06%となった。（表6）

表6 市町別人口の推移および人口増減率（平成17年～令和7年）

	人 口 (人)					人口増減率 (%)			
	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和7年	平成17 ～22年	平成22 ～27年	平成27～ 令和2年	令和2～ 7年
滋 賀 県	1,380,361	1,410,777	1,412,916	1,413,610	1,392,008	2.20	0.15	0.05	△ 1.53
大 津 市	323,719	337,634	340,973	345,070	342,879	4.30	0.99	1.20	△ 0.63
彦 根 市	109,779	112,156	113,679	113,647	111,549	2.17	1.36	△ 0.03	△ 1.85
長 浜 市	124,498	124,131	118,193	113,636	108,044	△ 0.29	△ 4.78	△ 3.86	△ 4.92
近 江 八 幡 市	80,610	81,738	81,312	81,122	79,546	1.40	△ 0.52	△ 0.23	△ 1.94
草 津 市	121,159	130,874	137,247	143,913	148,660	8.02	4.87	4.86	3.30
守 山 市	70,823	76,560	79,859	83,236	84,478	8.10	4.31	4.23	1.49
栗 東 市	59,869	63,655	66,749	68,820	69,143	6.32	4.86	3.10	0.47
甲 賀 市	93,853	92,704	90,901	88,358	84,920	△ 1.22	△ 1.94	△ 2.80	△ 3.89
野 洲 市	49,486	49,955	49,889	50,513	49,986	0.95	△ 0.13	1.25	△ 1.04
湖 南 市	55,325	54,614	54,289	54,460	53,527	△ 1.29	△ 0.60	0.31	△ 1.71
高 島 市	53,950	52,486	50,025	46,377	43,103	△ 2.71	△ 4.69	△ 7.29	△ 7.06
東 近 江 市	116,797	115,479	114,180	112,819	109,836	△ 1.13	△ 1.12	△ 1.19	△ 2.64
米 原 市	41,009	40,060	38,719	37,225	35,471	△ 2.31	△ 3.35	△ 3.86	△ 4.71
日 野 町	22,809	22,870	21,873	20,964	19,998	0.27	△ 4.36	△ 4.16	△ 4.61
竜 王 町	13,280	12,916	12,434	11,789	10,922	△ 2.74	△ 3.73	△ 5.19	△ 7.35
愛 荘 町	19,729	20,118	20,778	20,893	20,434	1.97	3.28	0.55	△ 2.20
豊 郷 町	7,418	7,566	7,422	7,132	6,819	2.00	△ 1.90	△ 3.91	△ 4.39
甲 良 町	8,103	7,500	7,039	6,362	5,709	△ 7.44	△ 6.15	△ 9.62	△ 10.26
多 賀 町	8,145	7,761	7,355	7,274	6,984	△ 4.71	△ 5.23	△ 1.10	△ 3.99

(2) 年齢別人口

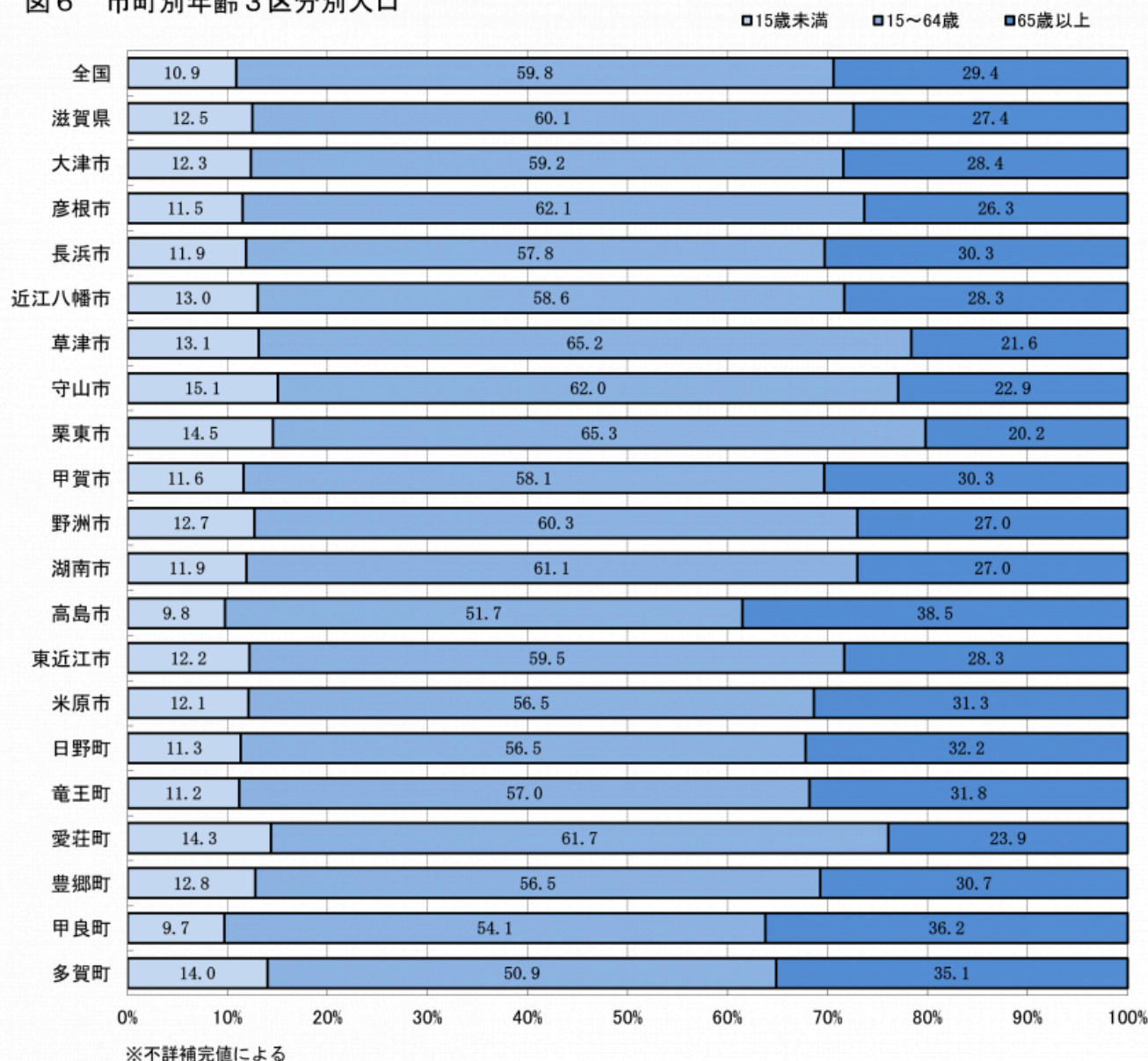
- 15歳未満人口割合が最も高い市町は、守山市（15.1%）
- 15～64歳人口割合が最も高い市町は、栗東市（65.3%）
- 65歳以上人口割合が最も高い市町は、高島市（38.5%）

（65歳以上人口割合が最も低い市町は、栗東市（20.2%）※全国14位）

人口を年齢別にみると、15歳未満人口の割合は、守山市が15.1%で最も高く、以下、栗東市14.5%、愛荘町14.3%となった。15～64歳人口の割合は、栗東市が65.3%で最も高く、以下、草津市65.2%、彦根市62.1%となった。65歳以上人口の割合は、高島市が38.5%で最も高く、以下、甲良町36.2%、多賀町35.1%となった。

また、平均年齢をみると栗東市が43.4歳で最も低く、高島市が53.3歳で最も高くなった。（図6,表8）

図6 市町別年齢3区分別人口



(3) 外国人人口

外国人人口を市町別にみると、大津市が6,477人と最も多く、以下、東近江市5,064人、甲賀市4,602人、彦根市4,215人、湖南市4,208人となった。(表7)

表7 市町別外国人数の推移(平成17年～令和7年)

	外国人数(人)					増減数(人)
	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和7年	令和2～7年
滋賀県	22,750	21,537	20,632	33,090	43,370	10,280
大津市	3,591	3,626	3,366	4,993	6,477	1,484
彦根市	1,676	1,606	1,767	2,650	4,215	1,565
長浜市	3,205	2,637	2,505	3,701	4,134	433
近江八幡市	1,071	1,199	1,042	1,487	2,043	556
草津市	1,457	1,988	1,580	3,296	3,954	658
守山市	578	601	597	1,106	1,339	233
栗東市	1,005	812	909	1,349	1,641	292
甲賀市	2,176	2,225	2,262	3,621	4,602	981
野洲市	385	433	355	645	1,233	588
湖南市	2,277	1,899	1,998	3,355	4,208	853
高島市	498	494	383	479	834	355
東近江市	2,909	2,325	2,337	3,859	5,064	1,205
米原市	586	456	332	542	689	147
日野町	245	381	308	629	999	370
竜王町	91	81	132	111	236	125
愛荘町	850	618	584	987	1,317	330
豊郷町	102	94	103	188	240	52
甲良町	24	47	43	55	81	26
多賀町	24	15	29	37	64	27

*平成27年、令和2年、令和7年の外国人数は不詳補完値による。

(4) 世帯数

市町別世帯数では、大津市が150,932世帯と最も多く、以下、草津市70,678世帯、彦根市50,779世帯となった。

また、1世帯当たりの人員は、多賀町が2.70人と最も多く、以下、甲良町2.66人、米原市2.55人となった。一方、草津市が2.08人と最も少なく、彦根市2.16人、大津市2.23人となった。(表8)

表8 令和7年国勢調査 市町別人口および世帯数

	人 口								世 帯 数			一般世帯の 1世帯あたり 人員 (人)
	総 数 (人)	性 別			年 齢 別				総 数 (世帯)	一般世帯 (世帯)	施設等 の世帯 (世帯)	
		男 (人)	女 (人)	性比	15歳未満 (人)	15～64歳 (人)	65歳以上 (人)	平均年齢 (歳)				
滋賀県	1,392,008	686,047	705,961	97.2	173,895	836,550	381,563	47.2	593,649	592,623	1,026	2.31
大津市	342,879	164,751	178,128	92.5	42,281	203,061	97,537	48.0	150,932	150,685	247	2.23
彦根市	111,549	55,465	56,084	98.9	12,870	69,325	29,354	46.8	50,779	50,681	98	2.16
長浜市	108,044	52,666	55,378	95.1	12,817	62,488	32,739	49.0	43,269	43,195	74	2.46
近江八幡市	79,546	38,934	40,612	95.9	10,379	46,646	22,521	47.4	32,320	32,269	51	2.43
草津市	148,660	74,744	73,916	101.1	19,486	96,998	32,176	43.7	70,678	70,596	82	2.08
守山市	84,478	41,331	43,147	95.8	12,720	52,379	19,379	44.6	33,565	33,527	38	2.49
栗東市	69,143	34,213	34,930	97.9	10,044	45,142	13,957	43.4	28,325	28,298	27	2.42
甲賀市	84,920	42,477	42,443	100.1	9,843	49,339	25,738	48.8	34,706	34,620	86	2.40
野洲市	49,986	24,872	25,114	99.0	6,348	30,146	13,492	46.9	20,920	20,892	28	2.36
湖南市	53,527	27,833	25,694	108.3	6,367	32,702	14,458	47.1	23,523	23,477	46	2.23
高島市	43,103	21,064	22,039	95.6	4,203	22,299	16,601	53.3	18,031	17,963	68	2.31
東近江市	109,836	54,896	54,940	99.9	13,422	65,328	31,086	47.7	44,910	44,819	91	2.40
米原市	35,471	17,304	18,167	95.2	4,295	20,057	11,119	49.5	13,726	13,701	25	2.55
日野町	19,998	10,160	9,838	103.3	2,268	11,296	6,434	49.7	8,131	8,115	16	2.42
竜王町	10,922	5,675	5,247	108.2	1,221	6,230	3,471	48.9	4,280	4,261	19	2.51
愛荘町	20,434	10,212	10,222	99.9	2,930	12,617	4,887	45.1	8,169	8,159	10	2.49
豊郷町	6,819	3,307	3,512	94.2	871	3,853	2,095	48.2	2,710	2,699	11	2.45
甲良町	5,709	2,776	2,933	94.6	553	3,090	2,066	51.9	2,147	2,147	-	2.66
多賀町	6,984	3,367	3,617	93.1	977	3,554	2,453	50.0	2,528	2,519	9	2.70

※ 年齢別は「不詳補完値」による。

令和7年国勢調査の集計体系及び結果の公表・提供等一覧

集計区分		集計内容	産業分類	職業分類	集計対象	表章地域	全国結果の公表予定	結果の公表及び提供の方法
速報集計	人口速報集計 (要計表による人口集計)	男女別人口及び世帯数の早期提供	—	—	全数	全国、 都道府県、 市区町村	令和8年5月29日	インターネットを利用する方法等によって公表 人口は公表日に官報に公示
	基本集計	人口、世帯、住居に関する結果及び外国人、高齢者世帯、母子・父子世帯、親子の同居等に関する結果	—	—	全数	全国、 都道府県、 市区町村	令和8年9月29日	全都道府県一括でインターネットを利用する方法等によって公表 おいて、報告書を刊行 人口等基本集計の人口及び世帯数(確定人口・世帯数)は公表後に官報に公示
	就業状態等基本集計	人口の労働力状態、夫婦、子供のいる世帯等の産業・職業大分類別構成に関する結果	大分類	大分類			令和9年3月まで	全都道府県一括でインターネットを利用する方法等によって公表 おいて、報告書を刊行
抽出詳細集計		就業者の産業・職業小分類別構成等に関する詳細な結果	小分類	小分類	抽出	全国、 都道府県、 市区町村	令和9年11月まで	全都道府県一括でインターネットを利用する方法等によって公表 おいて、報告書を刊行
従業地・通学地集計		従業地・通学地による人口・就業状態等集計	大分類	大分類	全数	全国、 都道府県、 市区町村	令和9年5月まで	集計が完了した後、インターネットを利用する方法等によって公表 おいて、報告書を刊行
人口移動集計	移動人口の男女・年齢等集計	人口の転出入状況に関する結果	—	—	全数	全国、都道府県、 市区町村	令和8年12月まで	集計が完了した後、インターネットを利用する方法等によって公表 おいて、報告書を刊行
	移動人口の就業状態等集計	移動人口の労働力状態、産業・職業大分類別構成に関する結果	大分類	大分類		全国、都道府県、 市区町村	令和9年6月まで	
小地域集計	人口等基本集計に関する集計	人口、世帯、住居に関する基本的な事項の結果	—	—	全数	町丁・字等、 基本単位区、 地域メッシュ	該当する基本集計等の公表後に集計し、地理データ等を活用して秘匿処理を施した上で、速やかに公表	集計が完了した後、インターネットを利用する方法等によって公表
	就業状態等基本集計に関する集計	人口の労働力状態及び就業者の産業・職業大分類別構成に関する基本的な事項の結果	大分類	大分類				
	従業地・通学地による人口・就業状態等集計に関する集計	常住地による従業地・通学地に関する基本的な事項の結果	—	—				
	移動人口の男女・年齢等集計に関する集計	5年前の常住地に関する基本的な事項の結果	—	—				

1)「産業分類」及び「職業分類」欄は、該当する分類を用いた集計結果があることを示す。

2)「表章地域」欄は、該当集計区分で集計する地域を表しているが、必ずしも全ての統計表がその地域まで集計されるわけではない。

出典：令和7年国勢調査人口等基本集計結果「結果の概要（令和8年9月29日総務省統計局公表）」